



民謡だけでなく、現代の曲のアレンジ、海外の民族音楽を導入し、抜群のテクニックで熱い演奏を披露した「あんみ通」

文化が一堂に集合 「生涯学習フェスティバル」

二月四日に、あじさい館と多目的会館を会場に、「和・輪・話」をテーマに、第二回生涯学習フェスティバルが開催されました。これは、生涯学習フェスティバル実行委員会が主催したもので、生涯学習を根ざそうと、各市民団体の作品展示や体験芸の発表が行なわれました。多目的会館では、ギター奏者「ギターアンサンブル・GEN」と津軽三味線ユニット「あんみ通」の音色に皆聞き入っていました。



碁 碁体験は、千代田・霞ヶ浦碁会による。一般参加者も、体験とはいえ、やり始めたら勝負の世界。次の一手に思考をフル回転！脳のトレーニングにも最適のひとときを過ごす参加者でした。

シ ンブルマミーのコーナーにて。きれいな模様のタペストリーの前で歓談する参加者。この他にもパッチワークによる人形・小物などを展示。人形の出来は小さいながら逸品！（表紙写真参照）



ク ーラス・エコーくりの美の皆さんの熱のこもった歌唱。美しいハーモニーが聞く人の心を和ませます。どこまでも透き通る気持ちの良い歌声に、観客もよいしれていました。

陶 陶芸クラブによる陶芸品の展示販売。さまざまな形の作品が所せまじと並べられていて、皆じっくりと見入っていました。気に入ったものが買えたでしょうか？



新治小学校で「森づくり」の授業



木の回りを回転しながら枝を打ち払う枝打ち機械をリモコンで操作する新治小の児童

二月二十六日、新治小学校にて「キッズの森づくりモデル事業」が行なわれました。これは、県の補助事業で、子どもたちに緑に関する関心を高めてもらうというもので、児童は、小学校隣接の学校林で不良木伐採の見学、手鋸による間伐体験、枝打ち機械の操作体験を行ないました。また、木を粉碎したチップによる散策道の整備も行なわれました。

これを機に、自然にふれる機会を多く持ち、感性豊かな学校教育が推進されることを期待できそうです。

商工会青年部による「こども見守り隊」が発動



これは、近年多発している児童を対象とした悪質な犯罪を防止し、安全な地域づくりに貢献するため、営業車や自家用車に、パトロール実施中のステッカーを貼り、緊急時に遭遇した場合、二〇番通報をするものです。市商工会青年部には、五十四人が所属しており、合計五十四台の車で子どもの安全を見守っています。

商工会青年部では、二月下旬から全国統一防犯活動「こども見守り隊事業」を始めました。



県庁前で「こども見守り隊」の県内一斉出陣式

ふるさとに誇りを持てた3日間「秋田県美郷町」小学生との交流



お互いに色紙を交換し合って親睦を深めた子どもたち

二月八日から十日の三日間にわたり、志筑小学校の四年生十七人が、秋田県仙北郡美郷町千畑地区を訪れ、地元の小中学生と交流事業を行ないました。

この交流事業は、今から四百年程前の一六〇二年に徳川家康の命を受けた、羽後の国（現秋田県美郷町千畑地区）を治めていた本堂公が、志筑藩（現かすみがうら市千代田地区）へ領地替えとなったことが由来で、四年前に始まったものです。夏には、当市の志筑城跡や長興寺などへ美郷町千畑地区



元本堂城（美郷町）のお堀には、毎年200羽以上の白鳥が飛来、冬の風物詩として親しまれている

今年、暖冬と言われつつも、美郷町の積雪は二十センチメートルほどあり、文字通り白銀の世界を目にした子どもたちは、大変大喜びでした。また、夏に交流した小学生との再会を果たす機会があり、「大きくなったらまた会おう」と将来再会することを約束している子どもたちもいました。

この交流は、「ふるさと」の良さを再発見し、自分のふるさとに誇りを持つことを目的として行なっている事業で、その効果を十分得ることができた三日間となりました。